

# 新潟県日赤有功会NEWS



第4号（令和4年10月）

## 令和4年度 赤十字終活セミナー～笑う門には福来る～を開催しました。

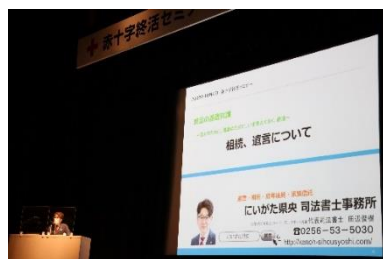
令和4年10月4日（火）、赤十字終活セミナーを新潟ユニゾンプラザを会場として開催しました。

新潟県司法書士会の田邊俊樹氏からは、「終活の基礎知識～自分のために、親族のために。いま考えておく、終活」と題して、相続、遺言についてお話いただきました。

また、昨年度に引き続き、三遊亭白鳥師匠をお招きし、生前整理等の終活について実体験を交えつつ楽しくご講演いただきました。

参加者は100名定員のところ満員御礼となり、有功会員を含む多くの方々からご参加いただきました。

ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。



新潟県司法書士会 田邊俊樹 氏



落語家 三遊亭白鳥師匠

## 子どもたちの命を守るために～交通安全帽交付事業への協賛～（報告）

第3号でお伝えしました本年度の新規事業のひとつ、「交通安全帽交付事業への協賛」を計画どおり実施いたしました。

昭和47年から実施している当事業は、今年度50年目を迎えました。

小学校新入学児童に交通安全帽を交付し、交通安全教育と事故の防止に努め、人命の尊さを認識していただくことを目的とした当事業に微力ながら支援してまいります。



令和4年度は、市区町村を通じ、**17,144個**の交通安全帽を新入学児童にお届けいたしました。





# 新潟県日赤有功会NEWS

第4号（令和4年10月）

## 青少年赤十字支援事業の視察を行いました。

令和4年8月4日、国立妙高青少年自然の家で実施された青少年赤十字トレーニング・センターを視察しました。

当日は、高館副会長よりご参加いただき、児童とともに災害時の食事体験などを行いました。

### 視察プログラム

- ・災害時の食事体験
- ・学習会

（内容：「赤十字を学ぶ」と「災害が起こったときに自分にできること、しなければならないことを考える」）

一緒に災害時の食事体験を行う  
高館副会長（株式会社高館組代表取締役）▶



### 青少年赤十字とは・・・

赤十字事業のひとつで学校教育の中での実践活動を通し、他者との関わりの中で人の命を大切に、人々の福祉に貢献できる自律した幼児・児童・生徒の育成を目指しており、当会の支援事業でもあります。



## 令和4年度 活動資金ご協力状況のご報告

<令和4年9月30日現在>

	件数	ご協力金額
個人	25件	485,000円
法人	137件	6,119,000円
合計	167件	6,604,000円

＼ ご支援いただき、誠にありがとうございました！ ／



### 編集後記

霜降を過ぎ、紅葉も鮮やかさを増してまいりました。令和4年度も上半期が終わり、皆様のご支援により今年度の有功会事業も順調に実施することができました。誠にありがとうございました。

いまだに続く新型コロナウイルス感染症に加え、国内外で自然災害が多発するなど多くの場所で人道的ニーズが高まっております。経済情勢の厳しい折、会員のみならず、当会の目的である「赤十字への支援活動」に心温まるご協力を賜りますことに改めて感謝申し上げます。

寒暖の激しい季節になりましたので、ご自愛くださいますようお願い申し上げます。

ご感想、そして「このような記事が読みたい!」等、ご意見やご要望をお待ちしております。

